

## 訂 正 表

ビジネス・キャリア検定試験標準テキスト『経営情報システム3級』（第2版）の記述の一部に誤りがありました。お詫びとともに以下のように訂正させていただきます。

刷	頁	訂正箇所	誤	正
初刷	19	本文上から1～2行目	2進数と16進数へ変換は4ビット単位で行う。6 Cなら0110(6)と1010(C)で01101010となる。	2進数と16進数の変換は4ビット単位で行う。6 Cなら0110(6)と1100(C)で2進数の01101100となる。
初刷	19	本文上から12行目	16.02601であれば、	16.026601であれば、
初刷	164	本文上から2行目	～差分バックアップよりバックアップ時間は～	～増分バックアップよりバックアップ時間は～
初刷	164	本文上から10～17行目	～増分バックアップを採用している場合は、フルバックでデータを回復した後に回復したい時点の一番近い過去分の増分バックアップのデータを用いてデータを回復する。つまり、フルバックアップと増分バックアップ1回分のデータで回復作業を行う。差分バックアップを採用している場合は、フルバックでデータを回復した後に回復したい時点までの差分バックアップのデータを順に用いてデータを回復する。つまり、フルバックアップと回復点までの差分バックアップの回数分の回復作業を行う。	～差分バックアップを採用している場合は、フルバックでデータを回復した後に回復したい時点に一番近い過去分の差分バックアップのデータを用いてデータを回復する。つまり、フルバックアップと差分バックアップ1回分のデータで回復作業を行う。増分バックアップを採用している場合は、フルバックでデータを回復した後に回復したい時点までの増分バックアップのデータを順に用いてデータを回復する。つまり、フルバックアップと回復時点までの増分バックアップの回数分の回復作業を行う。
初刷	165	図表3-1-7の「RAID10」の項	(RAID1 + 1)	(RAID1 + 0)
初刷	214	図表3-3-12中	適用保守	適応保守
初刷	255	「理解度チェック」設問1および2の問いの番号	① ② ③ ④	ア. イ. ウ. エ.

※第2版初刷：平成30年4月27日発行

### ●158頁 2) 平均修復時間 (MTTR: Mean Time To Repair) の式

〔誤〕

$$MTTR = \frac{\text{期間中の故障時間の総計}}{\text{期間中の故障回数}} \quad \text{または} \quad MTBF = \frac{\text{期間中の正常稼働時間の合計}}{\text{期間中の故障回数}}$$

〔正〕

$$MTTR = \frac{\text{期間中の故障時間の総計}}{\text{期間中の故障回数}}$$